

地区スローガン：「Love Other Spirit ～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～」

クラブ方針：「豊かな心を持とう! 今こそ『絆』」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ
千葉西ロータリークラブ
Rotary Club of Chiba-West
WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 今野文明 幹事 本橋和也
例会場 千葉スカイウインドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 今野文明 会長

皆様、本日は大変お忙しい中、「第3・第4グループ合同ロータリー情報研修会」YouTube 配信例会にご参加を頂き、誠にありがとうございます。

本来なら本日の11月13日振替例会とし、第3・第4グループ合同ロータリー情報研修会に多くのメンバーで参加する予定でしたが、このコロナ禍の中、現地参加は各クラブから会長、幹事の二名のみと制限されています。皆様には「地区大会」同様、この東天紅でYouTube 配信を視聴して頂きたいと思っております。

昨年度からのコロナ禍で、まだ「ロータリー情報研修会」を経験していない会員には、雰囲気だけでも感じて欲しいと考えています。

本日は、渡邊岳仁副会長の開会のもと12時30分より食事をして頂き、現地の情報研修会は、13時00分点鐘です。本年度の内容は、鶴沢和弘ガバナーノミニの職業奉仕についての講演及びパネルディスカッションです。講演が14時10分に終了致しますので、当クラブの例会は閉会となります。

その後も情報研修会のセレモニーは16時00分まで続きますので、各自のスマートフォン等で視聴して頂ければと思います。

ガバナー補佐が主催で開催する事業が二つあります。一つ目が、通常上期に行う本日のロータリー情報研修会です。このロータリー情報研修会は、入会5年未満の会員を中心にロータリーの基本を学ぶ研修会です。二つ目が、通常下期に行うIM（インタシティミーティング）です。このIMは、近隣クラブメンバーが一堂に会して共通のテーマで語り合い、知己の輪を駆け切琢磨し合うものです。

コロナが一日も早く終息し、次年度は全員でロータリー情報研修会に参加出来ることを願っております。以上で、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



■ 副会長挨拶 / 渡邊岳仁 副会長（クラブ奉仕委員長）

皆様こんにちは。地区大会に続きコロナ禍の情報研修会が会長幹事のみのお出席となりました。雰囲気を感じたいため例会場にてZoom 視聴を行います。本日は鶴沢ガバナーノミニの職業奉仕によるパネルディスカッションがあります。皆さんと一緒に勉強をしたいと思っております。終了後にこちらで閉会の点鐘をさせていただきますので、それまでお付き合いください。

さて、ガバナー補佐が開催をするセミナーは年に2回あります。そのうちの一つが情報研修会、下期に行うものがIM（インターシティ・ミーティング）になります。内容的には情報研修会は入会5年未満の方が集まり勉強しようという研修、IMは近くのロータリアンが集まって親交を深めるとともに、切磋琢磨する会合です。本日は情報研修会での勉強となります。大いに参考として今後のクラブ活動に活用頂けたらと思います。宜しくお願いします。



■ お客さま

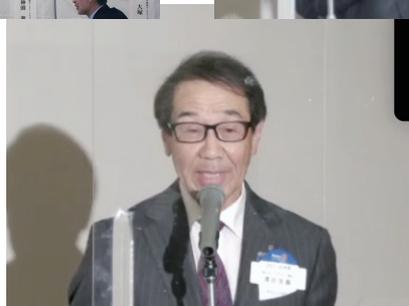
なし

■ 幹事報告

なし

■ 委員会報告

なし



■ 講演 テーマ 職業奉仕」 国際ロータリー第2790地区ガバナーノミニー 鶴沢和広 様

皆さんがロータリークラブに入会されたきっかけはさまざまでしょうが、胸にロータリーバッジを付けてロータリアンとしての階段を上って行く為にはロータリーの第1モットー『超我の奉仕』に基づいた奉仕理念の実践を行う事と、第2モットー『最もよく奉仕する者、最も良く報われる』に基づいた『職業奉仕』として尊重されてきた職業倫理を重んじる事業経営を行う事が不可欠です。そして皆さんがそのどちらに重きを置くかは、皆さんの考え次第です。どうか皆さん、ロータリアンとしての毎日をプライドを持って送ってください。そして自分なりの『ロータリーの職業奉仕』を表現して下さることを期待しています。

自分なりに 職業奉仕 を表現する

自分の職業奉仕を表現する

- ▶ 上流域
 - ▶ 「最も良く奉仕する者、最も良く報われる」の奉仕理念に基づいて自分自身を律し事業を行うことが職業奉仕と考える
- ▶ 中流域
 - ▶ 上記を理解しながら自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるためにクラブが開発したプロジェクトにこたえる
- ▶ 下流域
 - ▶ 奉仕プロジェクトの実践こそがロータリーの拡大の第一優先項目でありその中にクラブが行う職業奉仕プロジェクトも含まれる

近江商人の商売十訓

- ▶ ①商売は世のため、人のための奉仕にして、利益はその当然の報酬なり
- ▶ ③売る前のお世辞より売った後の奉仕、これこそ永遠の客をつくる
- ▶ ⑤無理に売るな、客の好むものを売るな、客のためになるものを売れ

松下幸之助氏の名言

サービスとは人に喜びを与えるということ

我々がロータリーバッジを襟に付ける意味とは

単にロータリークラブのメンバーだからではありません

奉仕の理念を大切にしている証であることを忘れないでください

Vocational Serviceから LifeworkとしてのServiceへ

人が生涯の仕事として人生を捧げたテーマ





ニコニコBOX
・なし

千葉西ロータリークラブ	総数	本日の出席	出席	前々回の修正	メンバー	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	48名	48名	48名	0名	0名	100.00%		0円	次週プログラム 11月30日(火) ゲストスピーカー 宮坂舞依子 さん(地区ロータリー財団学友会会長) 清田浩義 ガバナー補佐訪問 例会終了後 クラブ協議会 12:30点鐘 千葉スカイビュース 東天紅
対象者	48名	欠席	欠席	欠席	欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	48名	0名	0名	0名	0名	100.00%		423,000円	

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】桜井隆宏 【副委員長】海賢勲 *高橋健一郎 【委員】嶋田 悠 *野城隆憲 *北村悠介 *中村武弘 *川崎美嘉子

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONは SNSやWebに掲載されます